

# 【的中問題！】一部ご紹介致します！

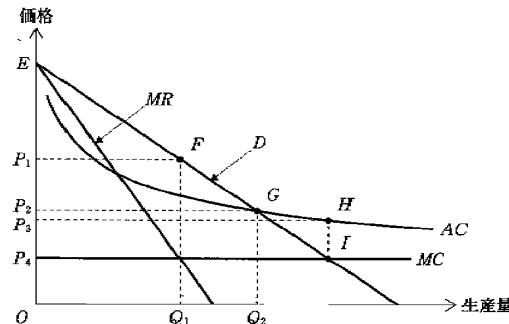
## 大原：公開模擬試験一第21問

費用遞減産業に関する記述の正誤の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。解答は問22へマークせよ。

- a 費用遞減産業は、相当の生産規模に達するまで限界費用が遞減するような産のことであり、その産業の性質が一種の参入障壁となって自然独占が成立す。
- b 費用遞減産業においては、1企業しか市場に存在しないため、政府はその企に対し、限界費用と限界収入の均等する点で生産を行わせることで最適資源分を実現させる。
- c 費用遞減産業において、企業に限界費用価格規制を行うと、最適資源配分は現するが、企業に赤字が生じるため、独立採算を達成させることができず、府の補助金によって赤字を填補しなければならないという問題が生じる。
- d 費用遞減産業において、企業に平均費用価格規制を行うと、企業に独立採算達成させながら最適資源配分を実現できる。
- e 政府の補助金の問題を回避するために、企業は損失を基本料金によって賄い、使用料金を限界費用に等しく設定する二部料金制度を採用する方法がある。

## 本試験：第19問

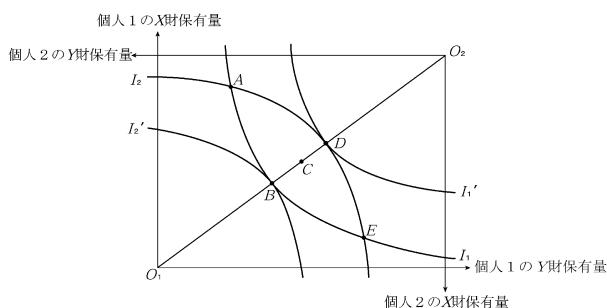
下図は、ある地域で独占的な地位にある電力会社の平均費用  $AC$ 、限界費用  $MC$ 、限界収入  $MR$  および同地域での電力の需要曲線  $D$  を示している。この図から読み取れる記述の正誤の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



- a 平均費用価格形成原理の下で、この企業の総収入と総費用はともに四角形  $P_2OQ_2C$  で示される。
- b 平均費用価格形成原理の下で、生産者余剰は四角形  $P_1P_2GF$  で示される。
- c 限界費用価格形成原理の下で、消費者余剰は三角形  $EP_1F$  で示される。
- d 限界費用価格形成原理の下で、この企業には四角形  $P_3P_4IH$  に相当する損失が生じる。

## 大原：直前対策模擬試験②ー第25問

下図は、2人の個人（個人1と個人2）および2財（ $X$ 財と $Y$ 財）からなる経済をボックス・ダイアグラムで表したものである。この図に関する記述として最も適切なものを下記の解答群から選べ。なお、曲線  $I_1$ 、 $I_1'$  は個人1の無差別曲線、曲線  $I_2$ 、 $I_2'$  は個人2の無差別曲線、点  $O_1$  と  $O_2$  を結ぶ線は契約曲線である。解答は問25へマークせよ。



[解答群]

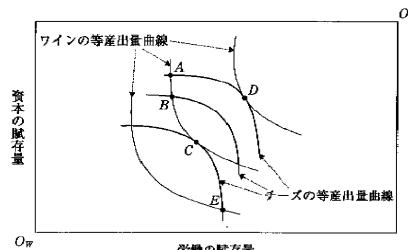
- ア A点からB点に移動すると、パレート最適が成立し、この移動は社会的厚生を増大させる。
- イ A点からE点に移動すると、個人1の効用は変化しないが、個人2の効用は減少する。
- ウ 契約曲線上の点のうち、B点とD点ではパレート最適が成立するが、C点ではパレート最適は成立しない。
- エ C点においては、個人1のX財とY財の限界代替率が個人2のそれを上回っている。
- オ E点からD点に移動すると、個人1の効用は減少し、個人2の効用は増大する。

## 本試験：第15問

ワインとチーズという2財を生産するために、2つの生産要素である資本と労働をどのように配分するかという問題を考える。

縦軸に資本の貯存量、横軸に労働の貯存量を書いた下図では、 $O_W$  がワインを生産するのに両生産要素の投入量がともに0の状態、同様に  $O_C$  がチーズを生産するのに両生産要素の投入量がともに0の状態である。したがって、ボックスの中の注意の点は、これら2財の生産に投入される資本と労働の配分パターンを表している。

ワインとチーズの等産出量曲線がそれぞれ図のように示されているとすると、2財の生産に投入される両生産要素の配分パターンに関する記述の正誤の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



- a 点Aでは、パレート効率が実現している。
- b 点Dは点Cよりもチーズの生産量が多い。
- c 点Bから点Cへの変化は、生産の効率性を改善する。
- d 点Eでは、2財の生産において資本と労働の技術的限界代替率が等しい。

## (A) 経済学・経済政策

(ご注意) 本解答・配点は、令和5年8月7日(月)に一般社団法人中小企業診断協会(<http://www.j-smeca.jp/index.html>)から発表されたものです。

| 問題   | 設問  | 正解 | 配点  |
|------|-----|----|-----|
| 第1問  | —   | ア  | 4   |
| 第2問  | —   | エ  | 4   |
| 第3問  | —   | イ  | 4   |
| 第4問  | —   | ア  | 4   |
| 第5問  | —   | イ  | 4   |
| 第6問  | —   | オ  | 4   |
| 第7問  | —   | エ  | 4   |
| 第8問  | 設問1 | イ  | 4   |
|      | 設問2 | イ  | 4   |
| 第9問  | —   | エ  | 4   |
| 第10問 | 設問1 | イ  | 4   |
|      | 設問2 | ウ  | 4   |
| 第11問 | 設問1 | ア  | 4   |
|      | 設問2 | ア  | 4   |
| 第12問 | —   | ウ  | 4   |
| 第13問 | —   | エ  | 4   |
| 第14問 | —   | エ  | 4   |
| 第15問 | —   | オ  | 4   |
| 第16問 | —   | エ  | 4   |
| 第17問 | —   | エ  | 4   |
| 第18問 | —   | エ  | 4   |
| 第19問 | —   | イ  | 4   |
| 第20問 | —   | エ  | 4   |
| 第21問 | —   | ウ  | 4   |
| 第22問 | —   | イ  | 4   |
| 合計   | 25問 |    | 100 |